

アメリカの飲食店利用客数は 2021 年 8 月に 2019 年同月比 5%減まで回復、 デリバリーは 128%増 <外食・中食 調査レポート>

2021 年 9 月 27 日

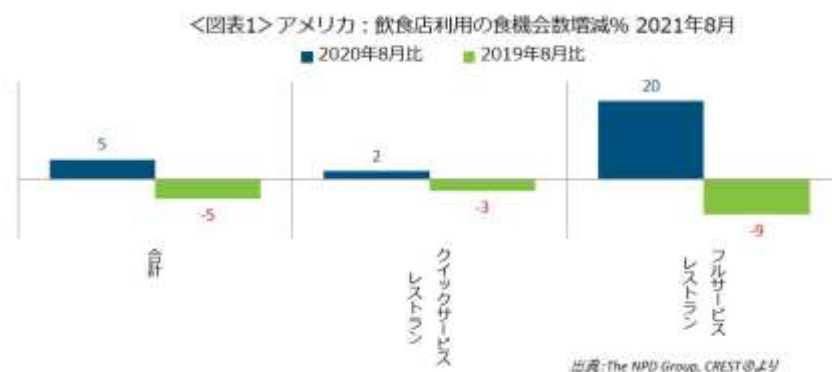
エヌピーディー・ジャパン株式会社

外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、クリストス・クリストフォロー代表）は、アメリカの外食・中食市場における 2021 年 8 月の動向分析レポートを 2021 年 9 月 27 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。コロナウイルス感染拡大で前年同期比 35%減まで影響を受けた、アメリカの飲食店利用客数が、2021 年 8 月に 2019 年 8 月比で 5%減まで回復しました。クイックサービスレストランは、同 3%減、フルサービスレストランは同 9%減でした。イートインは同 34%減と依然苦戦していますが、テイクアウト・デリバリーは、利用客数の 73%を占めて大きく成長しています。

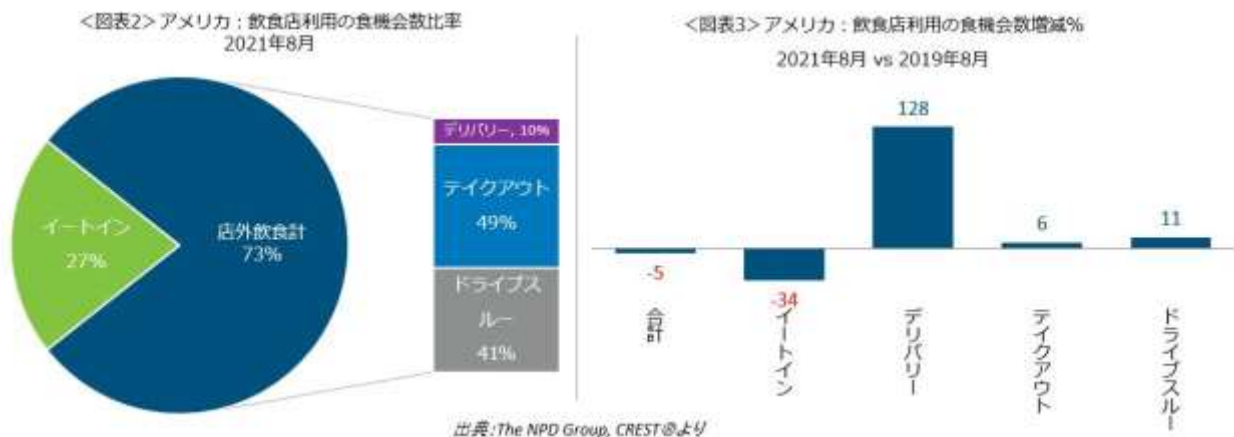
アメリカの飲食店の客数、2021 年 8 月は 2019 年同月比 5%減まで回復

アメリカでは、新型コロナウイルスのワクチン接種が 6 月末に 47%まで進み、新規感染者が激減、マスクなどの規制が緩和され、4-6 月に外食中食利用者率がコロナ前と同レベルに回復しましたが、8 月にデルタ株の感染拡大で、感染者数が再拡大、マスクなどの規制が復活しました。このような中、2020 年の影響ピークには前年同期比 35%減まで減少した、アメリカの飲食店の客数（食機会数）は 2021 年 8 月に、2019 年同月比で 8%減まで回復しました（図表 1）。クイックサービスレストランは同 3%減、フルサービスレストランは同 9%減でした。



イートインは 2019 年同月比 34%減で苦戦、デリバリーは 128%増の大躍進

アメリカの飲食店における食機会数の比率（図表 2）は、2021 年 8 月に店外飲食が 73%に達しました。イートインは、2019 年同月比で 34%減と苦戦が続いており、全体の客数の 27%を占めるにすぎません。同月の食機会数の増減率をみると（図表 3）、店外飲食のうち 10%を占めるデリバリーが 2019 年同月比 128%増と激増しました。テイクアウトは店外飲食の約半数を占め、同 6%増、ドライブスルーは店外飲食の 41%を占め、同 11%増でした。



The NPD Group 食品業界アドバイザーで Eating Patterns in America の著者である David Portalatin は、「今日の米国の飲食業界の状況は、家庭でより多くの食事を食べるという家庭中心のライフスタイルが定着していることを反映しています。この傾向は予見可能な将来にわたって続くでしょう。飲食店は、消費者のニーズを満たすために、家で食べる食事を提供することを考える必要があります」と話します。

*1 [CREST®](#)

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを 1 年 365 日、消費者から収集し、年間 13 万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグ

メント別に把握可能です。世界 13 か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：東（あずま） さやか

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービル

TEL : 03-5798-7663

Email : npdjapan.info@npd.com

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0074 東京都 港区高輪 3-23-17品川センタービル

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 クリストス・クリストフォロー

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

